

防災安全対策特別委員会	
令和2年12月3日	
総務部	資料3番
所管	防災危機管理課

令和2年度大田区総合防災訓練（風水害編）実施結果について

本訓練は、大規模水害発生危機が差し迫った緊急時に、自らの判断で最善の防災行動を選択するための基礎知識の向上と、新型コロナウイルス感染症影響下における水害時緊急避難場所の運営体制の強化を図る目的で実施した。

1 日時

令和2年11月15日（日）午前9時から正午まで

2 会場

志茂田小学校

3 参加者数

121人

六郷地区自治会連合会、志茂田小学校防災活動拠点、大田区、国際都市おおた大使、日本工学院専門学校学生 等

4 訓練内容

（1）風水害の講義【第一部】

ア 講師

一般財団法人河川情報センター 向井 正大 氏

イ 内容

台風の発生から接近・上陸・通過までに時々刻々と変化する自然現象（雨風の強まり、川の水位の上昇など）やその時々に関係機関から発信される防災情報等を時系列で学習し、危機が迫った際に自らの判断で最善の防災行動を選択するための基礎知識の向上を図った。

（2）水害時緊急避難場所運営訓練【第二部】

ア 内容

新型コロナウイルス感染症の影響下における水害時緊急避難場所の運営体制の強化を図ることを目的に、令和元年台風第19号クラスの台風が接近・上陸するという想定のもと、避難場所運営者側と避難者役に分かれ、避難情報発令後の避難者受入要領に焦点を当てた訓練を実施した。

イ 訓練参加者

- 運営者側：志茂田小学校防災活動拠点（西六郷一丁目町会、志茂田小学校、拠点配置職員 他）
- 避難者役：六郷地区自治会連合会、国際都市おおた大使、日本工学院専門学校学生 等

5 当日の様子

(1) 開会式



松原区長挨拶



六郷地区中島連合会長挨拶

(2) 風水害の講義【第一部】



向井講師



受講者の様子



質問に答える松原区長

(3) 水害時緊急避難場所運営訓練【第二部】



避難者役への説明



検温



避難者カード記入



受付



避難スペース
(一般)



避難スペース
(要配慮者)



避難スペース
(健康観察者)



拠点本部

6 参加者の声

- ・避難者はおお客様ではなく運営に協力してもらおうという意識を持ってもらうことが重要である。
- ・避難場所の運営は、予め全体の流れを把握しておかないと実災害時に行動することは難しいと思う。訓練を重ねることの重要性を感じた。
- ・外国人の方への案内は言葉が通じないため難しかった。
- ・今日は少人数で余裕があったが、実災害時、人が殺到した場合どうなるか心配になった。また、人が殺到した状況で訓練をしたいと感じた。